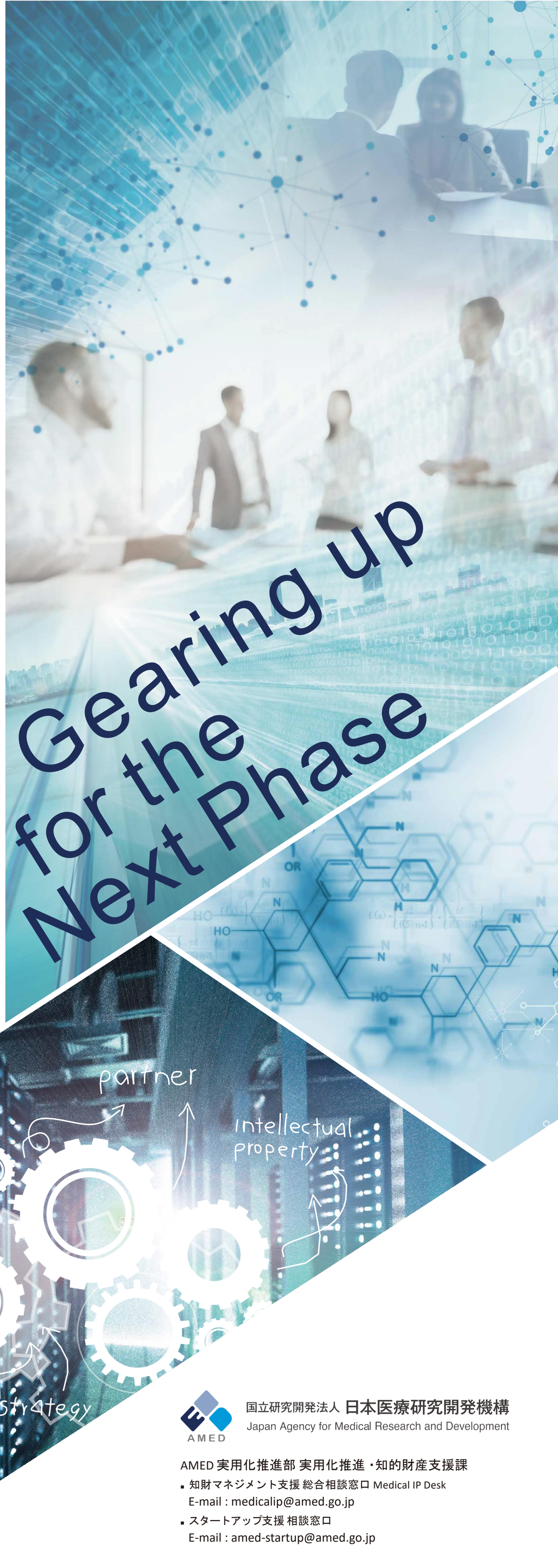
医療分野の研究成果がひらく未来

- CONSULTING
- PARTNERING
- STRATEGIC IP PLANNING

研究成果の実用化に向けたコンサルテーションのもと、
研究機関と企業とのマッチング支援や、
知財マネジメント支援による導出支援を実施しています。



国立研究開発法人 日本医療研究開発機構
Japan Agency for Medical Research and Development

AMED 実用化推進部 実用化推進・知的財産支援課

- 知財マネジメント支援 総合相談窓口 Medical IP Desk
  E-mail : medicalip@amed.go.jp
- スタートアップ支援 相談窓口
  E-mail : amed-startup@amed.go.jp

AMEDの知財・実用化支援

医療分野の知財マネジメント、企業へのシーズ導出を支援します！

マッチング支援

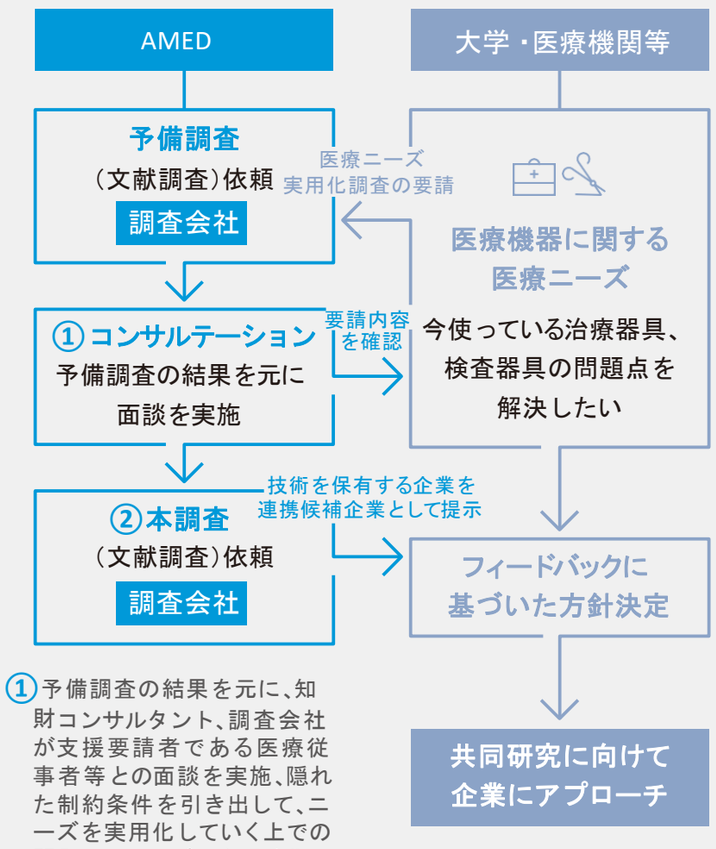
パートナー企業が見つからない

商談会出展支援

AMEDでは、
国内外の商談会への
出展支援等の
マッチング支援を
行っています。

医療ニーズ実用化調査（医療機器）

臨床現場からの「医療ニーズ」に対し、解決手段を保有する連携候補企業の探索に向けて、専門家による助言の元、コンセプトを明確化したのちに、実用化のための技術を調査することで、解決手段あるいは解決手段につながる要素技術や連携候補企業を提示します。

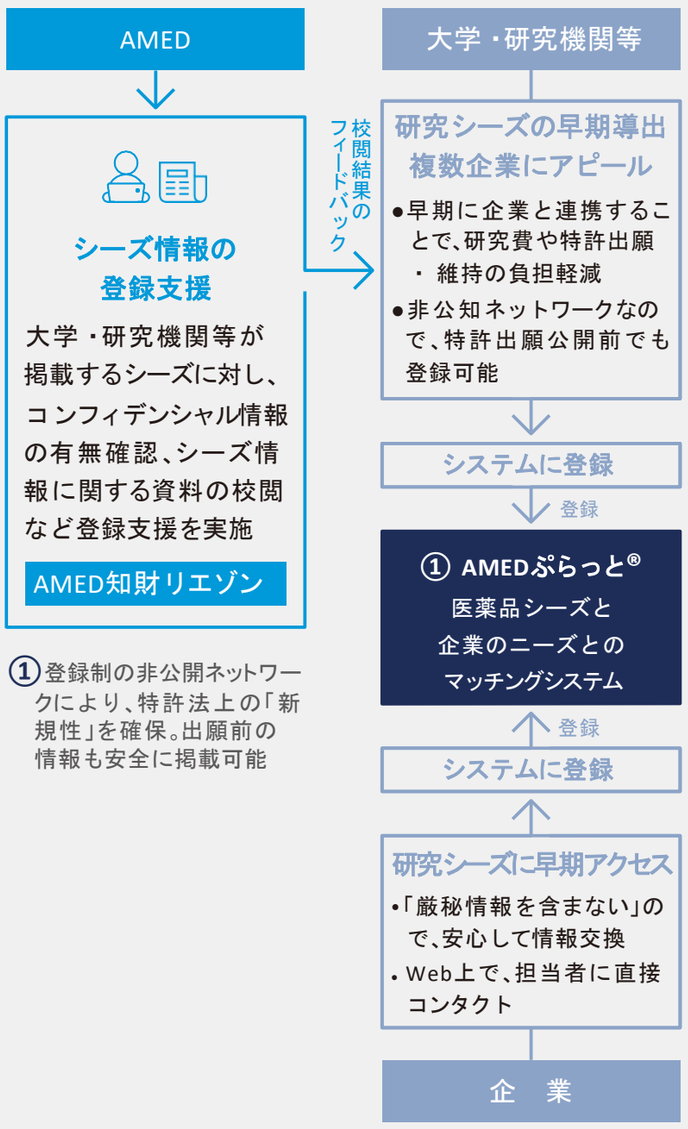


①予備調査の結果を元に、知財コンサルタント、調査会社が支援要請者である医療従事者等との面談を実施、隠れた制約条件を引き出して、ニーズを実用化していく上での開発のコンセプトを明確化。

②文献調査では、特許情報などの文献情報に基づき医療分野以外の技術領域からも技術シーズの探索を試み、幅広い解決手段を収集。本調査の結果を元に、最も適切な解決手段あるいは解決手段につながる要素技術の特定、これらの技術を保有する企業をリストアップし、連携候補企業として提示。

AMEDぷらっと®（医薬品）

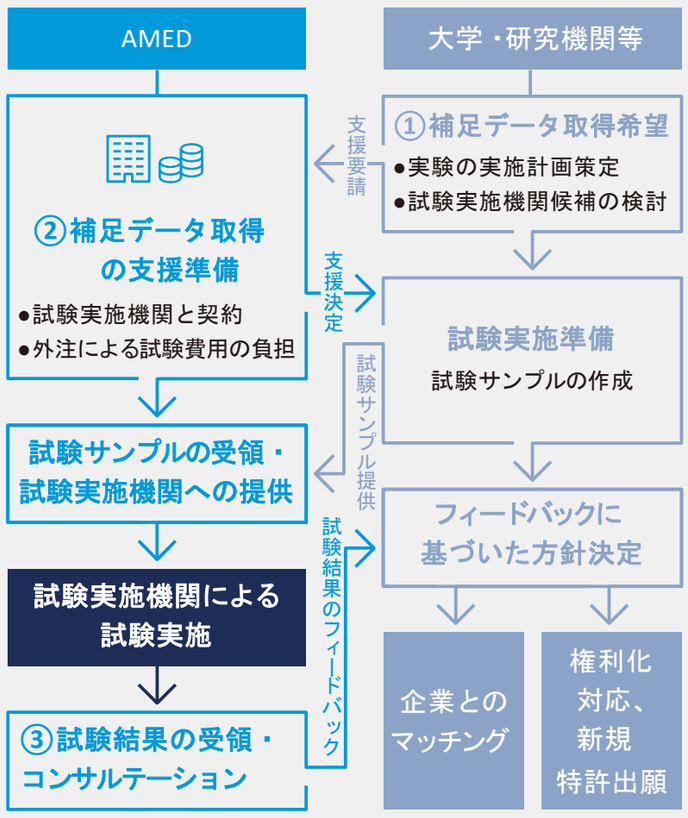
アカデミア発の医薬品シーズと企業のニーズとの早期マッチングツールである　AMEDぷらっと® を提供しています（ノンコンフィデンシャル情報のみ）。AMEDでは大学・研究機関等が掲載するシーズに対し、コンフィデンシャル情報の有無確認、シーズ情報に関する資料の校閲など登録支援を実施しています。



①登録制の非公開ネットワークにより、特許法上の「新規性」を確保。出願前の情報も安全に掲載可能

補足データ取得支援

成果導出・特許権利化のためのデータ追加取得支援を行っています。知財コンサルテーションと組み合わせたデータ取得による広く強い特許権取得や、シーズの魅力を高めるデータ取得を商談会前後で実施することによる企業への導出促進を図ります。



①商談会等で企業側から指摘された補足データの追加や特許出願後の権利化対応で必要な補足データの追加の場合等にご利用いただけます。

②AMEDは提出された実験計画、試験実施機関を確認し、試験実施機関と外注契約を締結し、外注による試験費用を負担します。

③研究者への試験結果のフィードバック時に、さらに「商談会出展支援」「知財コンサルテーション」等の支援と組み合わせることができます。

※試験実施機関は外注となります。

※本支援は、現在、AMED研究成果に対して他の支援メニュー実施後にさらに企業への導出に向けて補足データの取得が必要であると判断した場合等、を対象に実施しています。

AMED
国立研究開発法人 日本医療研究開発機構
Japan Agency for Medical Research and Development

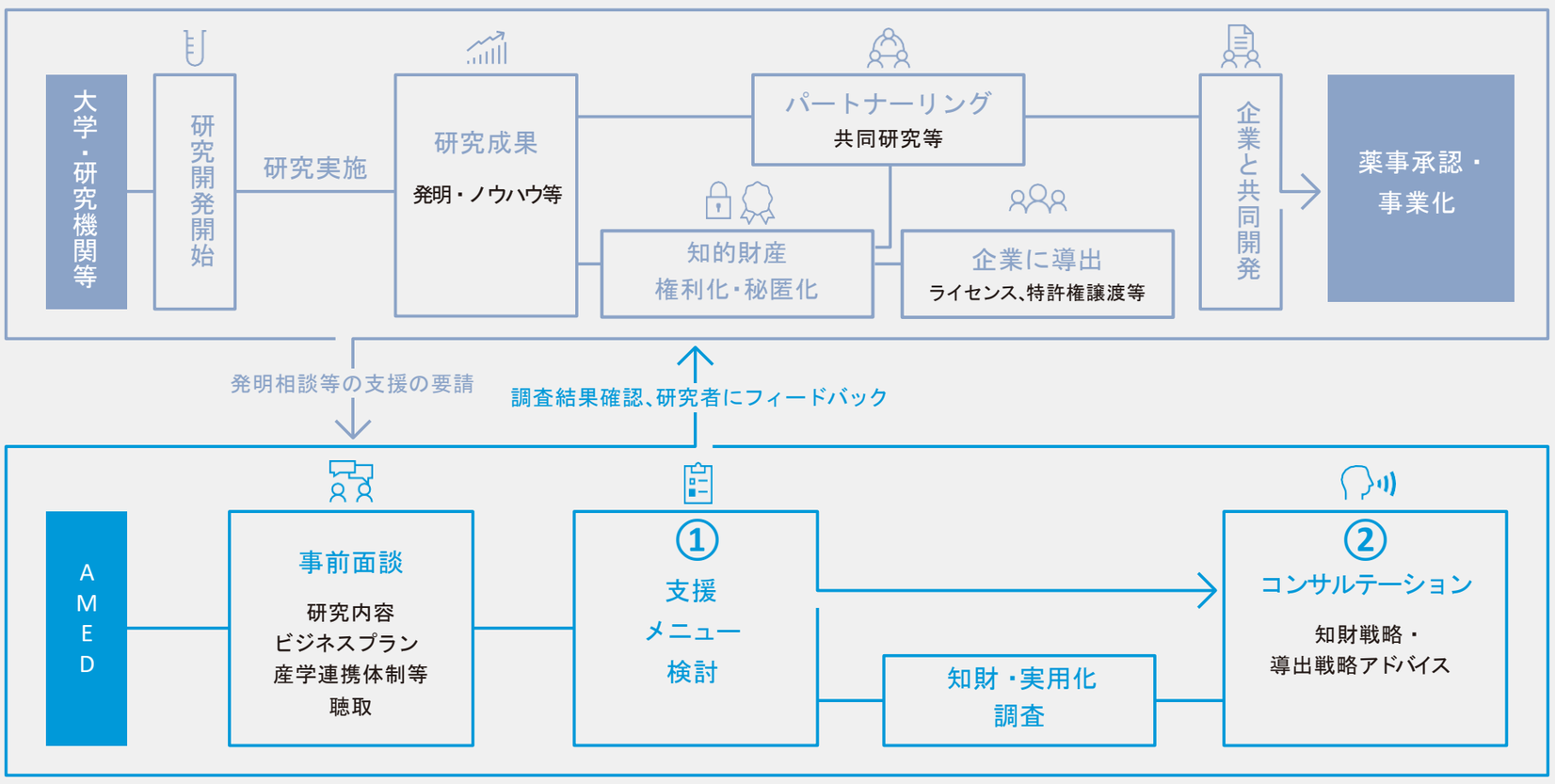
医療分野の知財マネジメント、企業へのシーズ導出を支援します！

知財マネジメント支援

研究成果を権利化できるか不安

知財コンサルテーション

AMED研究成果を早期に実用化するための知財戦略や導出戦略について、AMEDに常駐する知財コンサルタント及び日本全国に配置されたAMED知財リエゾンが相談をお受けいたします。

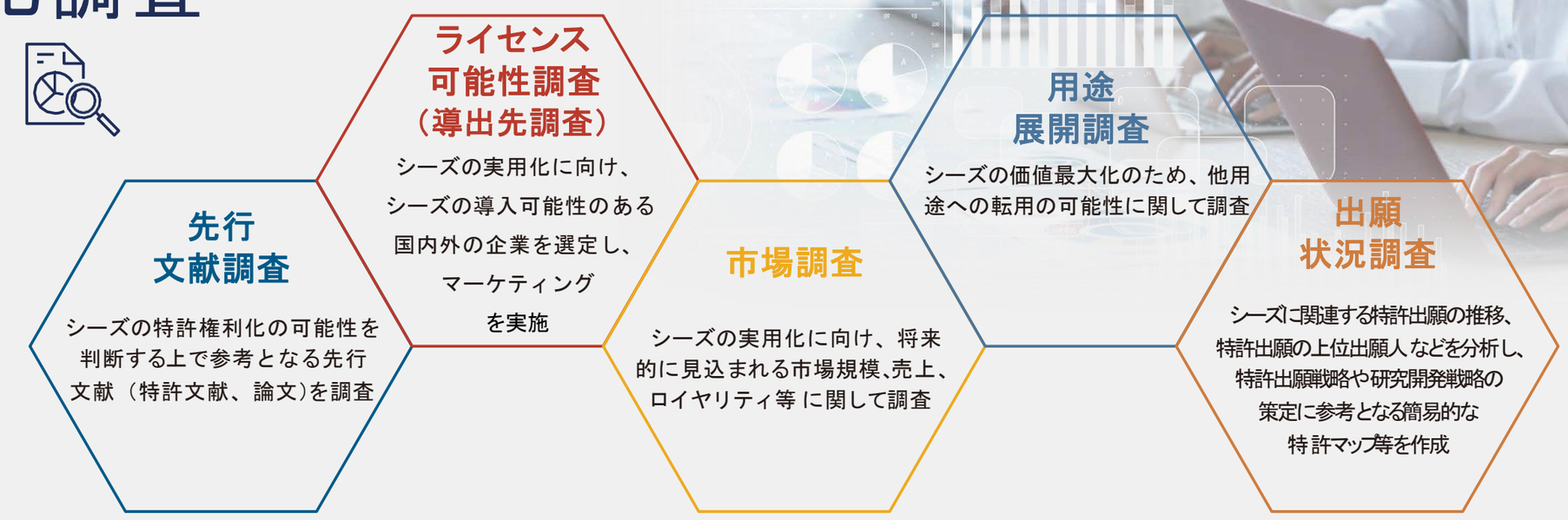


①依頼者側が希望した支援メニューが補足調査の場合、より効果的な調査の提供を提案。
調査対象とすべき技術の対象範囲を決め、調査会社に依頼。得られた調査結果は知財リエゾンが内容を確認し、研究者にフィードバックします。

②知財戦略の立案や出願方針、導出先企業候補のリストアップ等を実施。
必要に応じて、追加の支援メニューを提供（例えば、商談会出展や補足データ取得支援等のマッチング支援）。
大学等は支援結果を元に、研究計画の見直し、特許出願の実施、リストアップされた候補企業との交渉（共同研究、ライセンス等）を実施。

知財・実用化調査（補足調査）

実用化に資する特許の取得や企業導出に向けた適切な知財戦略策定のため、補足調査を実施しています。



支援事例

マッチング支援事例

海外商談会支援を活用

海外商談会において、海外コンサルタントからプレゼン資料の校正、発表練習や面談の同席といったサポートを受け、複数の企業との面談を実施。うち2社とはCDAを締結し、連携に向けて継続して協議を行うこととなった。

知財マネジメント支援事例

知財コンサルテーション、
知財実用化調査を活用

大学側研究者の当初構想を元に出願状況調査を実施。調査結果を元に共同研究先の中小企業とともに議論する中で当初の検討課題とは異なる課題も抽出され、それも含め製品化に向けた開発を進め、薬機認証までこぎつけた。

AMED
国立研究開発法人 日本医療研究開発機構
Japan Agency for Medical Research and Development